

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/11/11号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

大統領選トラブル無しでゴールド下落

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



大統領選挙がやはりマーケットにとっての最大の関心事となった先週、ゴールドもそれなりに大きく動きました。歴史的にもまれにみる接戦とみられていた今回の大統領選挙でしたが、蓋を開けてみると、ほぼ地滑り的とも言えるトランプ候補の圧勝となり、早い段階でキーとなるペンシルバニアをトランプが取り新大統領確定の報が流れ、その瞬間からマーケットが大きく動きました。最初の反応は、ドルとビットコイン買い、長期金利は4.27%から4.48%まで急騰、そしてゴールドの大きな下落。ゴールドのこの動きは、トランプ勝利のためというよりも、非常に長引くであろうと予想されていた選挙結果不確定な状況が、意外にもすぐに決着がつき、混乱のヘッジとして買われていたゴールドが、不確定要因が減ったということによる売り戻しということでしょう。ゴールドは2748ドルから2643ドルまで、7月にあった下げとほぼ並ぶ100ドル以上の下げとなりました。しかしその後金曜日には木曜日の「トランプショック」の巻き戻しとも言える動きが入り、長期金利は4.3%まで戻し、ゴールドは一時2700ドルを回復しました。その後は若干売り戻されて、この神経質な一週間の引けは2680ドル台となりました。ドル円は、トランプ確定報でドルが買われたことで、151.35から154.68まで円安へとドルが急騰しました。金曜日は152円台に戻し、一週間の引けは152円台半ばとなりました。このドル円の動きとドル建てゴールドの動きの結果円建てゴールドは13580円から13135円まで下げ、一週間の引けは13167円と10月21日以来のレベルでの終りとなりました。ゴールドにとってはドル建ても円建てもひさしぶりのディップとなっています。来年トランプ政権が始まるとその財政拡大政策はほぼ確実にインフレを助長し、米国の債務を増大させることになるでしょう。だとすればこのディップはやはり買いのチャンスということになるのではないのでしょうか。一辺倒の上げのマーケットではこういう数少ないディップは貴重だと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

ゴールドとともにシルバーも売られました。金銀比価は85まで上昇、ゴールド以上にシルバーが下げに弱かったと言えます。ゴールドの上昇を追いかけるとい形はおそらく変わらないのでゴールドの上昇待ちとなるでしょう。シルバー独自のポイントとしては30ドルを維持できるかどうかしばらくは鍵になりそうです。

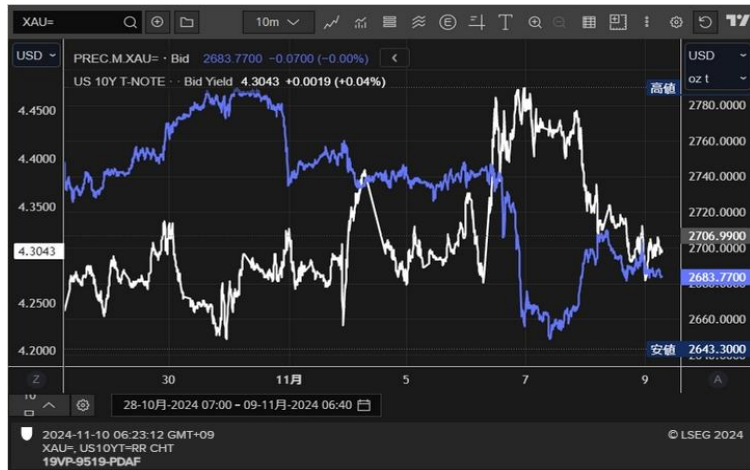


「プラチナの現状」

プラチナは先週の予感通り900-1000ドルのレンジに戻りそのままステイという形になってしまいました。ゴールドの大きな下げに対してはそれほど下げていないので結果としてはゴールドとの値差は大きく縮小しましたが、このレンジはまだまだ続きそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで